# 

→→→ 市役所の住所 〒506-8555 花岡町2-18 ホームページアドレス http://www.city.takayama.lg.jp/

### 飛驒高山応援ソング CD無料プレゼント

#### 問合先 生涯学習課 ☎35-3155

市制施行80周年と大垣共立銀行創立120周年を記念して、シンガーソングライターの上田正樹さんが高山市のために作詞作曲した飛驒高山応援ソング「ほほえみの街角」。

このほど、大垣共立銀行から寄附いただいた「ほほえみの街角」を録音したCDを先着500人に無料でプレゼントします。

**期間** 8月1日(火)から31日(木)まで 無くなり)次第終了

場所 生涯学習課(本庁3階)、各支所 地域振興課の窓口で平日の午前 8時30分から午後5時15分の間



### 特例通訳案内士(中国語) 養成講座

申込問合先

飛驒地域国際観光振興特区通 訳案内士養成講座事務局 (㈱高山エース旅行センター内) な35-0839 FAX34-7535 HP https://amarys-jtb.jp/ hidaarea\_licensedguide17/

飛驒地域3市1村と県で組織する飛驒地域創生連携協議会では、構造改革特別区域法に基づき認定された高山市、飛驒市、下呂市、白川村の地域内における地域限定の特例ガイド「飛驒地域国際観光振興特区通訳案内士」を養成する講座を開きます。

このガイド資格は同協議会が開催する 研修や試験を修了し、登録申請を行うこと で得ることができ、飛驒地域内で報酬を得 て通訳案内を行うことができます。

参加資格 中国語検定2級程度、HSK (漢語水平考試)5級程度など一定の 語学力を有する方

定員 40人(応募多数の場合は抽選)

受講料 10.000円

**申込方法** 専用の受講申込書に必要事 項を記入のうえ、8月17日(れま

でにFAX・HP

※詳細はホームページをご覧ください。

### 平成29年度

### フラワーコンクール

市民憲章推進協議会では、「花いっぱい運動」の一環として、フラワーコンクールを行います。

審査 一次審査(写真):8月23日(水) 二次審査(現地):8月28日(月)

応募資格 市内の団体・企業・個人の方が取り組む花壇やプランターなどの花飾り

応募方法 協働推進課(本庁3階)、各支所地域振興課にある応募用紙に必要事項を 記入のうえ、カラー写真を添えて8月18日倫までに窓口・郵送

\*メールなどデータ送信は不可です。

(O)(Q)\*

申 込 | 市民憲章推進協議会 問合先 | (協働推進課内) ☎35-3412

## 景観デザイン賞

伝統的な町並みや周囲の景観と調和のとれた建築物や看板、庭園などを表彰 する「景観デザイン賞」の作品を募集します。

対象 新築・増築・改築や修理・修景工事を行った建築物などで、平成27年7月1日 から平成29年6月30日までに完成したもの

※原則として道路など公共の場所から見ることができるもの

部門 ▶建築物の部(住宅、店舗、事業所、倉庫ほか)

▶サインの部(看板、モニュメントほか)

▶緑のある修景の部(門、塀、生け垣、庭園ほか)

申込方法 都市整備課(本庁3階)またはHPにある応募用紙に必要事項を記入 のうえ、カラー写真(近景と遠景を各1枚)、位置図、平面図(建築の部の み)を添えて、8月31日休までに窓口へ提出してください。

> 申込·問合先 | 都市整備課 ☎35-3159 広報ID | 1003991

#### 荒城農業体験交流館体験教室

申込·問合先 | 荒城農業体験交流館 ☎72-1066 FAX72-1067

**対象** 市内在住・在勤の方 場所 荒城農業体験交流館(国府町八日町)

申込方法 TEL・FAX ※定員を超えた場合は抽選

体験教室名	期日	時間	定員	参加費	申込期限
<b>夏休みグラスアート教室</b> (ガラスのフォトフレームづくり)	8月10日(木)	午前10時~正午	10人	1,200円	8月7日(月)
シルエットアート教室 (特殊なフィルムを使って着色するクラフトアート)	8月24日(木)	午前10時~正午 または 午後7時~9時	各10人	1,000円	8月17日(木)

※なお、陶芸教室は随時受付中です!(☎72-3840)

### 国税税務職員募集(国税調査官級)

受験資格 平成29年4月1日において大学等を卒業した日から8年を経過した方 申込方法 8月4日 (金午前9時~17日休)までに、インターネットで申し込んでください (インターネット申込ができない環境にある場合は下記まで連絡してください)

試験日 10月1日((第1次試験)

| 名古屋国税局人事第二課試験係 | 問合先 | ☎052-951-3511(内線3450) | http://www.nta.go.jp/nagoya/

母が送ってくれたひじきの煮物。こんなにうまかったかと知る。涙が出た。 (平成29年 「はたちの思い一行詩」 家族や友だちへの思い部門 優秀賞 武藤 恒平さん)